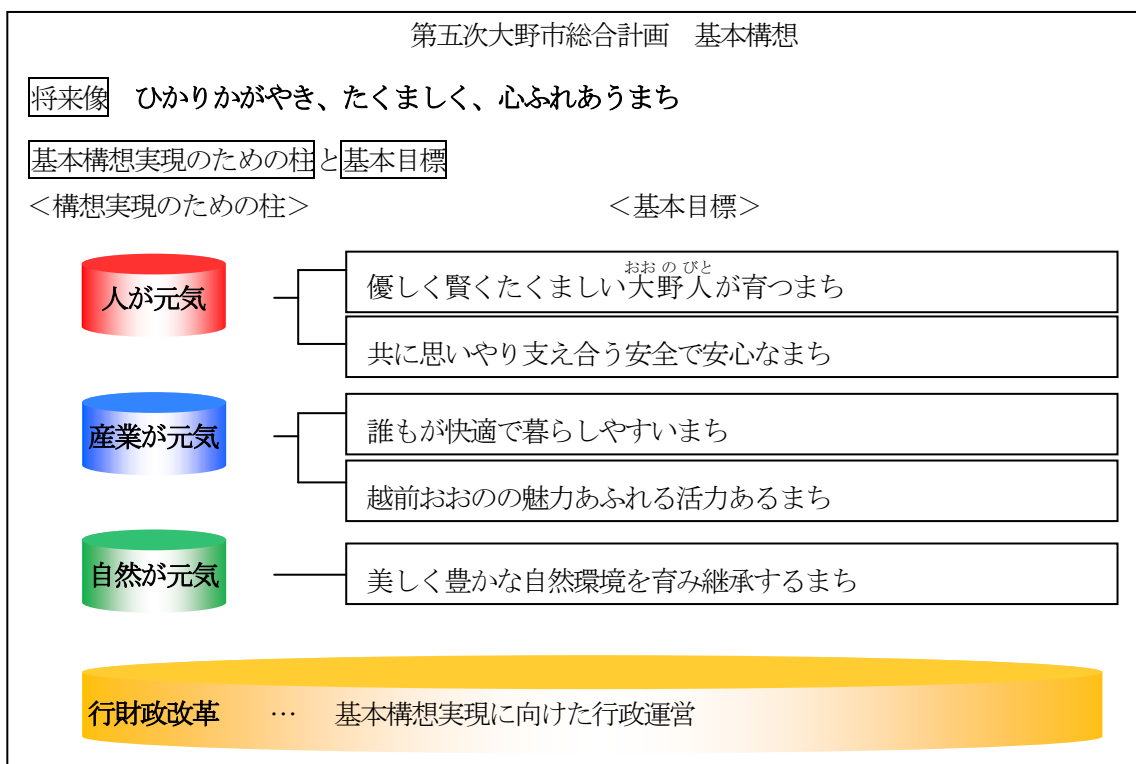


第五次大野市総合計画
平成28年度における取り組み状況報告

1 総合計画とは

- 大野市の将来を展望し、まちづくりの目標と方向を明らかにした最上位の計画であり、長期的・総合的な市政運営の指針となる計画
- 「基本構想」と「基本計画」で構成
- 基本構想では大野市の将来像やまちづくりの目標を設定
期間は平成23年度から平成32年度までの10年間
- 基本計画では基本構想に沿って必要な施策や事業を体系的に明示
後期基本計画“越前おおの元気プラン”の期間は平成28年度から平成32年度までの5年間



2 平成28年度の実施状況

～後期基本計画“越前おおの元気プラン”1年目の主な事業の実施状況～

(1) 「基本目標 優しく賢くたくましい大野人が育つまち」

- ・結の故郷づくり交付金事業、世代間結づくり事業などにより、特色ある地域づくりを支援
- ・大野人の育成として、ふるさと文化創造事業、結の故郷ふるさと教育推進事業、おおの遺産の認証など、ふるさと教育を推進
- ・小学校施設営繕事業、越前大野城歴史空間整備事業、体育施設改修事業などにより、教育・文化施設環境を整備



中学生みこしダンスパフォーマンス

⇒家庭、地域、学校における教育の連携及び環境の充実を図るとともに、地域づくりに向けた支援により各地区の機運の醸成などに繋げることができた。

(2)「基本目標 共に思いやり支え合う安全で安心なまち」

- ・少子化対策として、越前おおの婚活力ステップアップ事業、越前おおのハッピーブライダル応援事業などを実施
- ・結の故郷すこやか・ゆめみらい応援券事業により、子育て世帯などの移住・定住を促進
- ・民間保育所のAED設置経費、防犯カメラ設置経費等を補助
- ・地域密着型サービス拠点等施設整備費補助金などにより、介護施設の整備補助や生活支援などサービスの体制を整備
- ・消防自動車等整備事業により、はしご付消防自動車などを更新
- ・防災資機材整備事業により、非常用発電機・簡易トイレなどを整備



はしご付消防自動車

⇒少子化対策として結婚・子育て世帯へ継続した支援を行うなど、福祉や保健、医療、防災分野に取り組むとともに、安全で安心なまちの実現に向け、消防体制の強化や避難住民受け入れ体制の充実などを図った。

(3)「基本目標 誰もが快適で暮らしやすいまち」

- ・結の故郷はたらく若者応援事業により、若者の定住・定職を応援
- ・公共交通機関の利用促進として、越美北線等利用促進事業、市内路線バス等運行事業などを実施
- ・自転車を活用したまちづくり事業により、サイクリングロードなどを整備
- ・除雪車更新事業により、ロータリー除雪車を更新
- ・重点道の駅「(仮称) 結の故郷」の整備に向け「まるごと道の駅」拠点整備事業を実施



越美北線の利用状況

⇒公共交通機関の確保、快適な道路空間づくりなどにより、働く人や暮らす人を支えるとともに、訪れる人への多彩な交流に向け取り組むことができた。

(4)「基本目標 越前おおのの魅力あふれる活力あるまち」

- ・越前おおのブランド推進事業により、ブランド啓発及び情報発信を展開
- ・中心市街地店舗再生事業補助、創業支援事業補助などにより、起業を促進
- ・観光施策の推進として、結の故郷おもてなし事業、観光まちな



リニューアルした「うらら館」

み魅力アップ事業などを実施

- ・ファミリーリゾート休養施設リニューアル事業、自然公園内施設等整備事業などにより、観光施設の維持、整備を実施
- ・農業振興として、特産作物生産促進事業補助、結の故郷特産作物生産拡大支援事業補助などにより支援
- ・農道や林道の舗装などにより、農林業の生産基盤を整備

⇒まちの活力を高めるとともに、人や経済の流れを呼び込むため、ブランド化の推進、雇用創出、農業・林業の活性化などへ取り組み、交流人口の増加などの効果が得られた。

(5) 「基本目標 美しく豊かな自然環境を育み継承するまち」

- ・地下水保全対策事業、湧水再生対策事業などの水保全事業を実施
- ・ふるさと水と土ふれあい事業、華のジュータン形成事業などにより、田園環境及び市道法面などを保全
- ・化石保全活用事業により、化石発掘体験会などを実施

⇒先人から受け継いだ恵まれた自然環境を後世に伝えていくため各種施策に取り組み、化石など地域資源の活用を図ることができた。



化石発掘体験

(6) 「基本構想実現に向けた行政運営」

- ・地方創生・人口減少対策として、水への恩返しキャリングウォータープロジェクト、大野へかえろう事業などを実施
- ・ふるさと納税の推進により、大野市の取組みや特産品をPR
- ・住民基本台帳や税情報などのマイナンバー制度への対応



大野の水と未来を語る集い

⇒健全な行財政運営を確保しつつ、地方創生・人口減少対策の各施策を推進するとともに、情報化社会に対応した取り組みを適宜、適切に進めた。

3 将来の見通しの推移状況と成果指標の達成状況

(1) 人口の推移状況 《平成32年目標人口 32,000人》

平成22年 35,291人 (国勢調査)

平成28年 32,697人 (10月1日現在の福井県人口推計)

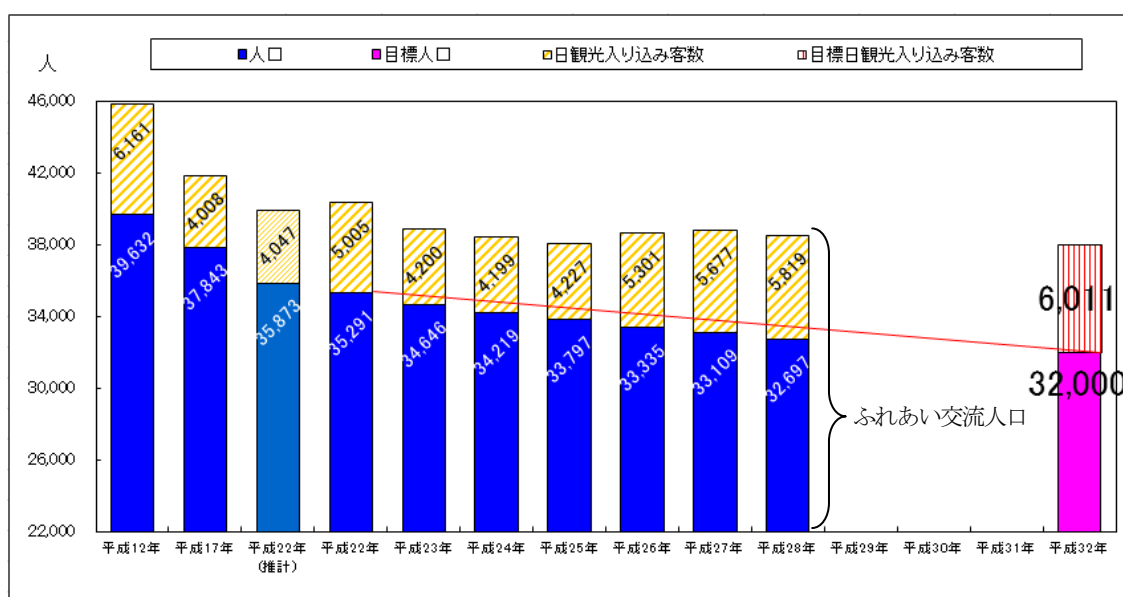
⇒ 人口減少が目標のペースよりも早く進んでいる。

(2) ふれあい交流人口の推移状況 《平成32年目標ふれあい交流人口 38,000人》

平成22年 40,296人 (平成22年の推計値よりも約300人増加)

平成28年 38,516人 (推計人口＋1日当たり観光入り込み客数)

⇒ 観光入り込み客数の増加がふれあい交流人口の維持に貢献している。



図：人口とふれあい交流人口の推移 (資料:国勢調査、福井県人口推計、市商工観光振興課)

(3) 成果指標の達成状況

平成28年度に目標を達成した成果指標の数 19

基本目標ごとの基本施策数・成果指標数・平成28年度の目標達成数

基本目標	基本施策数	成果指標数	達成数
優しく賢くたくましい大野人が育つまち	5	11	4
共に思いやり支え合う安全で安心なまち	8	23	7
誰もが快適で暮らしやすいまち	8	18	0
越前おおのの魅力あふれる活力あるまち	8	25	4
美しく豊かな自然環境を育み継承するまち	5	12	2
基本構想実現に向けた行政運営	4	5	2
合計	38	94	19

後期基本計画“越前おおの元気プラン”掲載成果指標の達成状況一覧

は目標達成しているもの

基本 目標	基本施策	成果指標				単位
		指 標	平成 26 年度 現状	平成 28 年度末 実績	平成 32 年度 目標	
優しく賢くたくましい大野人が育つまち	結の心あふれる人づくり	図書館の来館者数	—	103,691	87,500	人
		公民館講座・教室受講者数	24,428	30,450	27,500	人
		国際交流講座開催数	10	59	20	回
		ICT 機器の活用率	—	小学校 81 中学校 76	100	%
		「将来の目標や夢を持っている」割合	小学校 92 中学校 72	小学校 91 中学校 77	小学校 100 中学校 100	%
	豊かな心を育てる文化力の育成	指定等文化財件数	135	135	141	件
		公演などの開催回数	15	15	16	回
	活力あふれるスポーツ社会の実現	みんなでスポーツ参加者数	2,149	2,333	2,500	人
		スポーツ施設の利用者数	286,971	286,515	300,000	人
	共に力を合わせるふるさとづくり	協働のモデル事業	2	1	4	件
人権関係の啓発活動		19	24	20	回	
共に思いやり支え合う安全で安心なまち	高齢者の安全安心の確保と社会参加の促進	要介護認定率	19.2	19.1	22.5 以下	%
		サロンの参加人数	18,700	19,025	22,000	人
		雇用が促進された高齢者の数	6	8	30	人
	障害のある人への支援	障害者相談支援センター相談件数	3,153	4,805	3,300	件
		障害者が一般就労した件数	23	49	35	件
		児童デイサービスセンター利用件数	723	608	750	件
	子どもと子育て家庭への支援	地域子育て支援センターの利用者数	421	386	430	人
		婚活セミナー参加者数	187	100	250	人
	保健予防と地域医療の推進	特定健康診査の実施率	39.5	37.7	60.0	%
		特定保健指導実施率	22.0	20.7	60.0	%
		かかりつけ医の浸透率	74.5	74.9	83.0	%
	共に支え合う地域福祉の推進	自立相談支援センター相談件数	—	47	60	件
		ボランティア派遣者数	98	282	120	人
	災害に強いまちづくりの推進	自主防災組織の結成率	93.0	93.0	100	%
		普通救命講習の受講率	16.0	24.0	26.0	%
	防災・消防基盤の整備	里山砂防事業の実施箇所	1	1	2	箇所
		住宅の耐震化率	69	70	79	%
		消防水利の充足率	54.5	55.5	65.0	%
		被災者用トイレ環境の整備	0	市 20 県 17	50	基
		被災者の安心感の向上	1	1	1	回/年
周囲に影響のある管理不全な空き家等の戸数		96	79	90	戸	
犯罪、事故、消費者被害がないまちづくりの推進	刑法犯認知件数	120 (26年)	78	100 以下	件	
	消費者相談センター相談件数	215	279	260	件	

基本目標	基本施策	成果指標				単位	
		指標	平成26年度 現状	平成28年度末 実績	平成32年度 目標		
誰もが快適で暮らしやすいまち	中部縦貫自動車道の整備促進	中部縦貫自動車道大野油坂道路の全線開通	大野東～和泉間の工事着手	荒島第一トンネルの工事着手	大野～油坂間の一部供用開始		
		「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」における核となる施設の整備	重点「道の駅」に選定	基本設計(全体計画)及び企画管理運営計画書、広報戦略書の作成	供用開始		
	幹線道路網の整備	国道158号境寺・計石間の供用開始	工事未着工	設計協議、幅杭設置、用地取得(一部)	供用開始		
		西部アクセス道路の供用開始	事業化	工事着手	供用開始		
		都市計画道路中保中野大橋線の整備	未着手	調査着手	事業化		
	人にやさしい道路環境の創出	市道の改良率	82.5	82.6	83	%	
		橋梁補修数	9	10	15	橋	
		歩道のバリアフリー率	40.7	41	41.9	%	
	快適な生活関連の基盤整備	上水道の有収率	68.9	73.2	75.0	%	
		公共下水道整備率	54.5	64.5	78.1	%	
		合併処理浄化槽設置数	1,595	1,634	1,778	基	
	快適な住宅の整備	高齢者等賃貸住宅家賃補助件数	48	39	64	件	
	高度情報化の推進	観光Wi-Fiステーションの設置箇所数	0	10	15	箇所	
	公共交通手段の確保	大野市内バス乗客数	35,425	29,734	36,000	人	
		広域路線バス乗客数	284,451	258,788	285,000	人	
		越美北線の乗客数	336,378	337,369	347,000	人	
	雪に強いまちづくり	流雪溝の整備	87,403	87,575	88,000	m	
		降雪期前の雪下ろし作業登録者数	123	129	200	人	
	越前おおのの魅力あふれる活力あるまち	越前おおのブランド戦略の推進	ブランド発信にかかわる人数	569	696	750	人
里の恵み認証登録者数			31	45	60	人	
産地保証登録者数			105	110	150	人	
越前おおの型農業の推進		活性化に取り組む集落数	18	19	30	団体	
		新規就農者数	21	24	30	人	
		特産作物の生産拡大	9	34	45	件	
		特産作物の生産促進	里芋	111	101.5	130	ha
			ナス	3.9	3.2	13	
			ネギ	35	31.4	40	
			キク	14	13.6	16	
環境調和型農業の実践		JAS 7 県特裁 64	JAS 8 県特裁 70	JAS 10 県特裁 80	人 経営体		
耕作放棄地の再生		1.3	1.7	2.2	ha		
農道舗装整備率		87.6	88.8	90.0	%		
有害鳥獣被害の防止(防護柵の延長)		163,000	169,839	181,000	m		
森林整備の推進と持続可能な林業の振興	間伐材搬出材積	12,793	30,629	28,000	m ³		
	林業作業士育成数	33	30	46	人		
	林道舗装率	45.82	48.8	48.34	%		
	まいたけ生産	92	111	150	t		

基本目標	基本施策	成果指標				単位	
		指標	平成26年度 現状	平成28年度末 実績	平成32年度 目標		
越前おおのの魅力あふれる活力あるまち	中心市街地の活性化	市街地の観光入込み客数	65.9 (過去5年の平均)	94	88	万人	
		歩行者通行量	4,233	4,345	5,000	人	
	戦略的な観光の推進	観光入込み客数	193 (26年)	213 (28年)	220	万人	
	地域間交流の推進	交流を行う自治体数	13	13	15	自治体	
	定住の促進	定住受け入れ件数	34	66	64	件	
		定住のための住宅取得等助成件数	201	299	350	件	
		空き家情報バンク制度成約件数	9	18	20	件	
	雇用の確保と働く環境の整備	創業者数	2	7	10	人	
		女性起業家・経営者の数	1	2	5	人	
		育児休業取組事業所数	4	2	25	事業所	
美しく豊かな自然環境を育み継承するまち	地下水の保全と湧水文化の再生	11月の平均地下水位	1.02 5.08 6.49	1.14 5.68 6.96	1.20 未満 5.50 未満 7.00 未満	m	
		豊かな自然環境の保全と創出	地域で設置された自然環境に配慮した施設の設置数	11	12	17	力所
			森づくりイベントへの参加者数	436	490	520	人
	化石発掘体験者数		2,984	4,083	5,000	人	
	和泉郷土資料館での企画展の開催		0	1	1	回	
	快適な生活環境の保全	水質基準を達成した河川の数	11	11	11	河川	
		水洗化率	51.0	53.5	65.4	%	
		違法な屋外焼却に係る苦情件数	7	11	0	件/年	
	良好なふるさと景観の形成	芝桜などの植栽面積	330,000	411,152	500,000	m ²	
	次代につなぐ持続可能な社会の形成	1人1日当たりのごみの排出量	875	879	850	g/人・日	
		ごみの資源化率	24.5	23.3	26.0	%	
		堆肥の購入量	2,846.60	3,108	4,100	m ³	
	基本構想実現に向けた行政運営	市民総参加・協働型の市政の推進	パブリックコメント案件1件当たりの意見数	2.8	34	8	件
情報化社会に対応した市政の推進		オープンデータ数	3	4	15	件	
		施設予約システムでの利用可能施設数	4	4	10	施設	
		電子申請システムでの利用可能手続数	18	20	40	件	
		市ホームページアクセス件数	305,916	482,234	370,000	件	

※成果指標項目をベースに掲載しております。

第五次大野市総合計画
平成28年度における取り組み状況報告

平成29年6月
大野市企画総務部政策局 結の故郷創生室